

(別紙4(2))

事業所名 : グループホーム ファミージュ

作成日 : 平成 26年 5月19日

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先 順位	項目 番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に 要する期間
1	35	高齢者複合施設の4階に事業所があり、地域住民の協力を含め施設全体の実践的な訓練の実施。	併設事業所合同の避難訓練の実施を行い、地域住民も参加した避難誘導ができる。	①消防署指導の下、年2回昼夜を想定した施設合同避難訓練の計画と災害対策マニュアルを作成する。 ②日常的に地域住民の方々との関係作りを行い、協力体制が築けるようにする。	12ヶ月
2	6	事業所出入り口は暗証番号でドアが開閉する仕組みで利用者は自由な出入りできない。施錠をしない取り組みの検討が必要。	「職員は常に心を柔軟に」の理念に基づき、安全を確保しつつ自由な暮らしができるように支援していく。	①身体拘束に関する勉強会を実施し、職員の共有認識を図り、拘束のないケアを目指す。 ②本人、家族とも相談し、施錠をしない取り組みを理解して頂き、実践に繋げる。	12ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。